

第 69 回 関東地区高等学校 PTA 連合会大会 栃木大会 参加報告

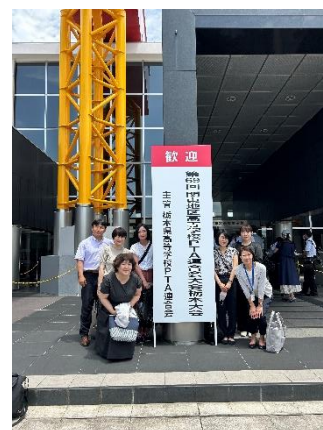
開催日: 令和 5 年 7 月 7 日(金)・8 日(土)

会 場: 宇都宮市 マロニエプラザ ・ 日光市 鬼怒川観光ホテル

参加者: 中野教頭先生・吉田 PTA 会長・古門副会長

園田副会長・渡邊副会長・濱田副会長・田口副会長

第 69 回関東地区高等学校 PTA 連合会大会が栃木県で行われました。各県における PTA 活動についての意見や情報を交換し、高等学校及び特別支援学校 PTA の望ましいあり方を探求して、新しい時代の高等学校教育及び特別支援教育の充実と発展に役立てるという趣旨のもと、栃木県、千葉県、群馬県、茨城県、山梨県、神奈川県、埼玉県の各高等学校、附属中学校及び中東養育学校並びに特別支援学校の PTA 代表 1600 名近くが一堂に会しました。



■ 全体会 7月7日(金)

- アトラクション; 栃木県立宇都宮北高等学校吹奏楽部
- 開会式; 表彰式、大会宣言文採択、次期大会開催県発表など
- 記念講演 「花とみどりの力」

講師: (公財) 浜松市花みどり振興財団

はままつフラワーパーク理事長 塚本こなみ氏



宇都宮北高校吹奏楽部のクラシックからポップス、アニメ音楽まで幅広い演奏で始まりました。主宰者の関東大会栃木大会実行委員長挨拶や来賓の方々の祝辞、各地区の連合会会長の表彰、令和 5 年度関東地区各県連合会会長紹介、大会宣言文案発表・採択、次期大会開催県発表(千葉県 幕張メッセ)など、コロナ前の従来通りの式典らしい形で行われました。

記念講演は、「花みどりの力」という演題でした。講師の塚本こなみ氏は日本女性初の樹木医で、栃木県のあしかがフラワーパークの大藤の移植に成功し、現在ははままつフラワーパークの理事長をされています。大藤の移植やガーデンミュージアムなどについてのお話を興味深く聞かせていただきました。フラワーパークで不登校の子供達に通える適応障害児指導教室を作られた事や、ひきこもりの大人の就職を引き受けたこと、植物には「人間性還元力」があると感じられているということなど、教育に通じる内容もありました。「根本、根幹、根源」など人の心を表す言葉には「根」という言葉が使われていて、人を育てるのも樹を育てるのも土壌が大事という言葉が心に響きました。著書に「塚本こなみ 花みどりの心 ～樹恩の日々～」やおおふじひっこし大作戦」があるそうです。

■ 分科会 7月8日(土)

- 第一分科会(学校教育とPTA)

テーマ: 確かな学びと課題解決の実践的能力を育む教育の推進を支援する

[提案発表1]

「生徒の夢実現に向けた PTA と学校の協働体制」

山梨県立農林高等学校 河野亮 PTA 会長

PTA 役員の多くは卒業生で、学校の教育活動に積極的に関わり
地域や高齢者との懸け橋となっているそうです。



[提案発表2]

「私たちができる『SDGs』」

神奈川県立伊勢原高等学校 竹内夕子 PTA 会長

コロナ禍で余っていた予算を使い子供達と一緒に「SDGs」につながる活動をやりたいということで、
カンボジアへ不要になった体育履きと文房具を送る事になったそうです。生徒と一緒に活動を行った
事がとても素晴らしいと思いました。

● 閉会式

各会場にてそれぞれ閉会式が行われ、関東地区連合大会が終わりました。

分科会の発表では積極的に質問をされる方が多数おられ、活発な意見交換の
場となりました。PTA の役員決めや PTA 活動の縮小化など各校共通の悩みにつ
いても意見があげられました。熱量高く PTA 活動をされている方もいらっしやり、
今大会が有意義なものとなりました。私たちの今後の PTA 活動にも役立てていき
たいと思います。

(文責 本部)



参考資料;別会場での分科会各校の発表は以下の通りです。

● 第2分科会(進路指導とPTA)

目指す未来を自ら描き、それを実現するために必要な力を育む教育の推進を支援する

[提案発表1] 「白井高等学校 PTA 活動とキャリア教育」 千葉県立白井高等学校 永井孝明 PTA 会長

[提案発表2] 「小規模校(分校)における PTA と進路指導」 茨城県立水戸桜ノ牧高等学校常北校 小沼加代子 PTA 会長

● 第3分科会(生徒指導とPTA)

子どもたちがよりよい生き方を考え、自立につながる力を育む教育の推進を支援する

[提案発表1] 「学校とともに進める子供達の健全育成」 群馬県立安中総合学園高等学校 手島誉世夫 PTA 会長

[提案発表2] 「学校の教育活動と連携した PTA 生徒指導活動」 埼玉県立寄居城北高等学校 浅見奈穂 PTA 会長

● 第4分科会(家庭教育とPTA)

家庭・学校・地域が連携・協働して、子どもたちに豊かな心や自ら考え判断し、正しく行動できる力を育む

[提案発表1] 「ともに歩む PTA ～親がともに学び活動し合う PTA～」 茨城県立波崎柳川高等学校 石川伸也 前 PTA 会長

[提案発表2] 「学校との関わりと距離感」 栃木県立宇都宮女子高等学校 瀧向篤 前 PTA 会長

● 第5分科会(特別支援教育とPTA)

共に生きる社会の実現を目指す特別支援教育の推進を支援する

[提案発表1] 「アットホームな PTA 活動をめざして」 栃木県立岡本特別支援学校 鈴木亜紀 PTA 会長

[提案発表2] 「PTA ができること ～コロナ禍から with コロナへ～」 栃木県立国分寺特別支援学校 中曽根康子 PTA 会長